

市民の生活等に関する調査
(ひきこもりに関する実態調査)
報告書

平成31年3月

札幌市

目 次

I 無作為抽出アンケート調査	1
1 調査の概要	2
(1) 調査目的	2
(2) 調査項目	2
(3) 調査対象	2
(4) 調査時期	2
(5) 調査方法	2
(6) 回収結果	2
2 広義のひきこもり群、親和群の定義	3
(1) 広義のひきこもり群（本人票）	3
(2) 親和群（本人票）（注1）	6
(3) 一般群（本人票）	6
(4) 過去に広義のひきこもりであったと思われる人の群（本人票）	7
3 調査の結果（本人票）	8
(1) 基本的属性について	8
(2) 学校生活に関すること	17
(3) 就労に関すること	27
(4) 普段の活動に関すること	33
(5) ひきこもりの状態に関すること	35
(6) 相談機関に関すること	41
(7) ひきこもりの状態からの立ち直りに関すること	49
(8) 自分についてにあてはまること	56
(9) 悩み事の相談に関すること	72
II 当事者向けアンケート調査	77
1 調査の概要	78
(1) 調査目的	78
(2) 調査対象	78
(3) 調査時期	78
(4) 調査方法	78
(5) 配布数内訳	78
(6) 回収結果（率）	78
(7) 調査項目	78
2 調査の結果	79
(1) 当事者の基本的属性について	79
(2) 当事者の学校生活・就労に関すること	83
(3) ひきこもりの状態に関すること	84
(4) 相談機関に関すること	88
(5) ひきこもりの状態からの立ち直りに関すること	90

III 民生委員・児童委員向けアンケート調査	93
1 調査の概要	94
(1) 調査の目的	94
(2) 調査対象	94
(3) 調査時期	94
(4) 調査方法	94
(5) 回収結果 (率)	94
(6) 調査項目	94
2 調査の結果	95
(1) ひきこもり等の状態該当者について	95
(2) ひきこもり等の方への支援策	102
IV 今後の支援に向けた3調査結果の比較	103
1 関係機関への相談意向	104

※本報告書の留意点

- ・「n」は質問に対する回答者数で、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
- ・結果数値 (%) は表章単位未満を四捨五入してあるので、内訳の合計が計に一致しないこともある。
- ・「M. T.」は、回答数の合計を回答者数 (n) で割った比率であり、通常、その値は100%を超える。
- ・回答の選択肢が長い場合は、その一部を省略して表章して集計しているものがある。